



もっと

みなみおおさか

社会医療法人 景岳会 南大阪病院

2023年 新年号
VOL.74

地域からよろこばれ、信頼される病院をめざします。

- ◆ 新年のご挨拶
- ◆ 当院の食道裂孔ヘルニア、逆流性食道炎に対する手術件数が2年連続日本最多になりました
- ◆ 看護部だより
- ◆ 病理部・病理診断科について
- ◆ 薬剤部の自動錠剤分包機が新しくなりました
- ◆ 新入医師紹介
- ◆ 職員リレーコラム



令和5年 新年のご挨拶



皆様新年あけましておめでとうございます。本年も南大阪病院をよろしくお願い申し上げます。さて昨年も新型コロナウイルス感染症に振り回された1年でした。この原稿を書いております時点では、感染の第8波に入ったと見られており感染者数がしだいに増加傾向にあります。懸念されておりますインフルエンザとの同時流行はまだはっきりしていない状況であり、なんとか小さな波で終わってほしいと思っておりますが、全国的に外出や移動の制限はなくなり、外国からの観光客も大幅に増加している現状ではどうなっていくのか全く先が読めません。また新たな変異ウイルスも報告されており今年も新型コロナウイルスとの闘いが続きそうです。

社会医療法人 景岳会
理事長 柿本 祥太郎



しかし新型コロナウイルス感染症も発生から3年が経過して多くの知見が得られており、新たな治療薬の開発も進んでいます。今後は過度に恐れることなく共存の方向に向かう事と思われます。当院は発熱外来の設置やワクチン接種などとともに、軽症から中等症患者さんの入院受け入れ施設として、最大41床の入院ベッドを確保し多くの患者さんの治療をおこなってきました。この経験を今後の治療に生かしていきたいと考えております。

また全職員の協力のもと、新型コロナへの対応とともに、通常の医療体制も堅持し、救急患者さんの対応や入院、検査、手術なども通常どおり継続することができました。このことは当院が地域の基幹病院としての役割を果たせたものと考えております。

さらに当院は、大阪府がん診療拠点病院として、高齢化とともに増加するがん患者さんに対する診療体制を強化し治療成績の向上をはかり、地域のがん診療に貢献したいと考えております。今年はいさし落ち着いた年になってほしいものですが、皆様のご期待に応えられるよう努力してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



2023年のご挨拶



明けましておめでとうございます。2023年が皆様方にとって幸多き1年になりますようお祈り申し上げます。今年の干支は卯（うさぎ）ですが、詳しくは癸卯（みずのと）だそうです。癸は十干（じっかん）の最後にあたり、物事の終わりとその後の始まりを意味すると言われております。今年には新型コロナがいよいよ収束に向い、アフターコロナ時代が本格的に始まる事を暗示しているように思います。

南大阪病院 院長
福田 隆



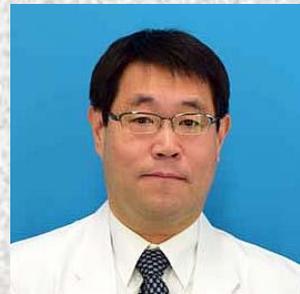
しかし、新型コロナが収束に向かい感染症5類に引き下げられても、コロナ禍で露呈した日本の医療・社会の脆弱性と問題点を忘れてはいけません。各医療機関と自治体で反省点を洗い直し、役割分担や連携体制を見直す必要があります。おりしも今年はその関東大震災から100年目です。その後の阪神・淡路大震災、東日本大震災の教訓も踏まえて、新興感染症や大規模災害にも耐えうる強靱な医療供給体制を、地域と国全体で再構築すべき時と考えます。

新型コロナの世界的なパンデミックは人類に甚大な被害をもたらしました。その反面各国政府の支援もあり、医療技術の急速な進展を後押ししたとも言えます。mRNA関連の新技术はかつてない短期間でのワクチン開発を可能にしましたが、その技術は今後がんのオーダーメイド治療などへの応用が期待されています。PCR検査の普及や抗ウイルス薬の新規開発技術なども、今後は幅広い疾患の診断・治療への拡大が予想されます。非接触診療の需要はウェアラブルデバイスや医療DXの開発を促進しました。この様な新型コロナがもたらした正の遺産の活用が今年にはさらに加速し、アフターコロナの医療は以前に比し大きく変貌すると思われます。

当院は今までの経験を糧として新しい時代を見据えながら、地に足をつけてこれからも地域医療を支え続ける所存です。昨年は消化器がん治療を中心とした腫瘍内科と肺がん治療を専門とする呼吸器内科を新設しました。より専門的で個別性の高いがん診療を目指しています。超高齢化やライフスタイルの多様性にも対応し、レスパイト入院を含めた地域包括ケア病棟の積極的活用や、女性外科専用外来、減量・糖尿病手術の導入など多様なニーズに即した医療を行っています。日本サッカーがかつて「ドーハの悲劇」に倒れた地で「ドーハの歓喜」を何度も巻き起こした様に、2023年は暗い時を乗り越えて歓喜に溢れた年となることを願っています。本年もよろしくお願い致します。



当院の食道裂孔ヘルニア・逆流性食道炎に対する手術件数が2年連続日本最多になりました



内視鏡外科 副院長
竹村 雅至

当院消化器外科では2017年以降、食道に発生する疾患に対して積極的に外科的治療を行ってきました。食道に発生する疾患は悪性の疾患と良性の疾患に分けられますが、良性の疾患が大部分を占めます。食道の良性疾患では「逆流性食道炎」や「食道裂孔ヘルニア」がその代表的な疾患で、悪性の疾患は「食道癌」がその代表です。逆流性食道炎と食道裂孔ヘルニアの症状は酷似しており、両疾患とも食道への胃酸逆流により様々な症状が生じます。これらの症状に対しては胃酸逆流を抑制する内科的治療が適応になり、多くの方では症状の改善が得られます。

しかし、なかには内服薬によっても症状が持続するか改善しない方がおられ、このような方には外科的治療が適応になります。

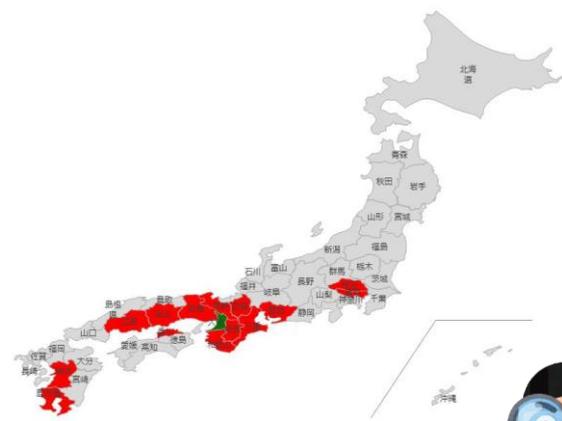
しかし、食道裂孔ヘルニアや逆流性食道炎に対する外科的治療は海外では多数行われているものの、日本では手術件数が少なく、さらに本手術を積極的に行っている施設は非常に少数です。当院では食道疾患を専門的に診療する外科医が4人在籍しており、食道の様々な疾患に対して積極的に手術を行ってきました。これにより、2020年と2021年の2年連続で食道裂孔ヘルニア・逆流性食道炎に対する手術件数が日本最多になりました(図1)。

本邦の食道裂孔ヘルニアに対する手術件数の集計

2019年集計			2020年集計		
順位	施設名	症例数	順位	施設名	症例数
1	社会医療法人景岳会南大阪病院	58	1	社会医療法人景岳会南大阪病院	48
2	東京慈恵医科大学附属病院	33	2	東京慈恵医科大学附属病院	24
3	順天堂大学医学部附属順天堂医院	14	3	東京大学医学部附属病院	15
4	医療法人社団優慈会佐々木病院	13	3	神奈川県立こども医療センター	15
5	国立大学法千葉大学医学部附属病院	12	5	岡山大学病院	14
5	姫路赤十字病院	12	6	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	11
5	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	12	6	浅間南嶺こもろ医療センター	11
5	社会医療法人愛仁会千船病院	12	8	名古屋大学医学部附属病院	10
9	東京大学医学部附属病院	11	8	富士市立中央病院	10
9	大阪府立病院機構大阪母子医療センター	11	10	大阪府立病院機構大阪母子医療センター	11
10	九州大学病院	10	10	愛知県医療療育総合センター中央病院	10
10	茨城県立こども病院	10			

(図1)

当院への大阪府外からの来院患者さんの分布



(図2)



手術件数が増加することで手術が安定化し、手術時間が短くなり治療成績が向上しました。

さらに、これに伴い大阪府以外の地域から外科的治療を希望され当院へ来院いただける方が増加しております(図2)。

食道裂孔ヘルニアに対する手術の適応は厳密には決まっていません。これは悪性疾患(いわゆる「がん」とは異なり、食道裂孔ヘルニアの存在により命に関わる状態になる可能性が非常に少ないことと手術件数が少ないことによりです。また、手術適応を決めにくい大きな要因として、食道裂孔ヘルニアの大きさと逆流症状の強さは相関しない方が比較的多いこともあります。つまり、食道裂孔ヘルニアが小さくても症状が非常に強い方がおられる一方で、食道裂孔ヘルニアが大きくても症状が非常に軽度の方もおられます。このため、内服薬で食道裂孔ヘルニアやそれに伴う逆流性食道炎による症状が改善しない、または持続する方が外科的治療の適応と考えられていますが、症状の感じ方に個人差が非常に大きく手術適応を決めにくいことの原因になっています。当院では明らかに食道裂孔ヘルニアによる症状があり、内服薬では症状の改善が得られない方には腹腔鏡下手術を適応しています。特に食道裂孔ヘルニアに伴う嘔吐は内服薬では制御できない方が多く、手術により改善する方が多くあります。

どの施設でも食道裂孔ヘルニアに対しては手術件数が少なく、治療経験が少ないことが問題点です。我々の施設では非常に経験数が多いことで、術式の工夫が進み術後合併症を減らす工夫が行えるようになっていきます。食道裂孔ヘルニアや逆流性食道炎に対する手術はいわゆる癌に対する手術と異なり、ランキング本で取り上げられることはない手術の一つです。しかし、悩んでおられる方は非常に多くしかも安定して手術を行える施設は少ないため、当院では手術件数の多いことを活用しつつ安全に手術を行うことを第一の目標として、この手術を行っていきたくて考えています。



術後疼痛管理チームより

看護部だよ!



患者さんが手術に対して持つイメージは、「痛い」「食べられない」「動けない」などの苦痛や不安ばかりといわれています。しかし現在、医療技術の進歩やチーム医療の発達により、手術後できるだけ早い時期から「飲む」ことができる、「食べる」ことができる、「動く」ことができるようになりました。近年の術後看護では患者様の夢を実現することが大切であるといわれています。

手術を受けられた患者様の夢は飲み始めることができる (Drinking)、食べることができる (Eating)、動くことができる (Mobilizing)、の3つの頭文字をとってDREAMといわれています。

DREAMをじゃましている原因は色々あり、特に手術後の傷の痛みや気持ちが悪くなる原因を見つけることが重要です。

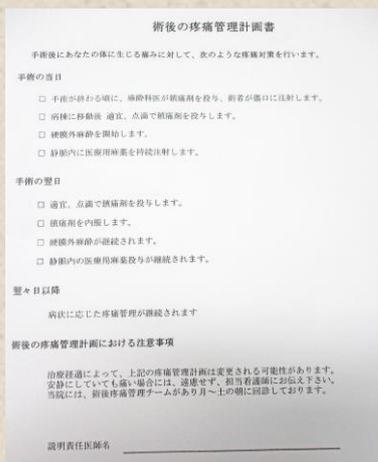
当院では患者様に安心・安全・快適な手術を提供したいという願いから、2022年10月1日より術後疼痛管理(APS)チームを設立しました。世界的な調査によれば院内にAPSチームがあることで、患者様の回復、つまり「動くこと」や、「食べること」が早まること明らかにされています。

術後疼痛管理チーム

- ・当院では 麻酔科医・看護師・薬剤師により構成された「術後疼痛管理チーム」による回診を実施しています。
- ・回診では、主治医と相談の上、手術後の患者さんの痛みや吐き気の対策を行っています。
- ・手術後に「痛い」・「気持ち悪い」等の症状があった際には「術後疼痛管理チーム」がサポートさせていただきますので、主治医もしくは病棟看護師にご相談ください。



手術翌日(日・祝日は除く)の朝には麻酔科医師、薬剤師、看護師の3名のAPSチームが患者様のベッドサイドまで伺います。手術後の痛みや吐き気について伺い、痛くて動けない、気持ち悪くて食べられないことがないようにAPSチームは患者様をサポートさせていただきます。万が一、痛くて動けない、気持ち悪くて食べられないことがあれば気軽にお声かけください。



また麻酔科術前診察において、患者様から話を伺うことで術後の痛みや吐き気の程度、その対応策を説明します。

患者様には、術後の痛みや吐き気に対する不安があるのは当然で、その不安や疑問を解決して安心して手術に望んで頂きます。

今回この記事が皆様にとって、術前から退院まで安心して快適に治療を受けて頂けるきっかけになれば幸いです。

手術室主任 夜久 里早



麻酔科診察についてお知らせ

以前、麻酔科診察は入院後に行っていましたが、スムーズに手術準備ができるように2022年10月1日より入院前に麻酔科診察が行われるようになりました。診察場所は本館4階の麻酔科診察室になります。麻酔に対して聞きたいことがございましたら遠慮なく診察時にお申し出ください。





病理部・病理診断科について

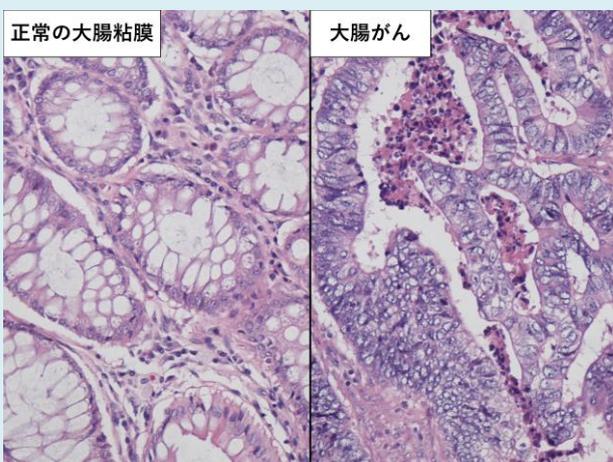


病理診断科 医長
奥野 高裕

病理部・病理診断科は患者様と直接対面して業務を行うことはあまりありませんので、その業務内容をご存知の方は少ないのではないのでしょうか。

そこで、病理部・病理診断科の主な業務である病理診断について述べさせて頂くとともに、本年度より導入した自動免疫染色装置を紹介させていただきます。

病理診断とは内視鏡検査などの様々な検査や手術で摘出された組織や臓器の一部を顕微鏡で観察してどのような病気を診断するものです。ヒトの身体の組織や臓器を顕微鏡で見ると、それぞれ特徴ある細胞が整然と配列しています。この整然としたきれいな配列によって細胞は協調して働き、我々の体の組織や臓器は呼吸や食べ物の消化や吸収、栄養分の代謝といった高度な機能を果たすことができます。一般的に病気になると、細胞の配列や構成が変化し、組織や臓器の機能に障害が生じます。病理診断では顕微鏡を通して細胞の配列や構成の変化を実際に目で確かめることによって、こういった病気であるかを判断しています。



(図 1)

図 1 で病理診断の例を示します。左側は正常の大腸粘膜を顕微鏡で観察したもので、同じような立方状の形をした細胞が規則正しく配列して、きれいな円形の構造を作っています。この構造により大腸粘膜は粘液を産生するという機能を発揮することができます。右側は大腸がんを顕微鏡で観察したものです。正常の大腸粘膜とくらべ、細胞 1 つ 1 つの形がばらばらで、不均一な印象をうけます。また、細胞の配列も不規則で、小さな円から大きな円まで様々な大きさの構造を形成し、円と円がくっつき合うことでレンコンの穴のような形もみられます。このような細胞配列の不均一、不整な状態を観察することにより、大腸がん(腺癌)という病理診断をすることができます。



病理診断科では病理診断の報告書を主治医に提出しており、その内容は主治医から患者様に説明され、日々の診療に活かされています。特にがん(悪性腫瘍)の診療には欠かせない医療行為であり、病理診断によってがんであるかどうか、がんであればどの程度ひろがっているのかなどが報告されます。病理診断の結果は治療方針に大きな影響を与えますので、病理医と呼ばれる専門の医師が責任を持って担当しています。

さらに、近年は抗原抗体反応を利用した免疫染色が普及し、病理診断がより正確に行えるようになってきました。免疫染色とは病理標本上で特殊なたんぱく質の発現を可視化する手法であり、病気の特徴をより際立たせることができます。現在の病理診断では必須の手法であり、免疫染色の件数は全国的に増加傾向にあります。染色過程の煩雑さや染色結果の不安定性が問題となっていました。自動免疫染色装置は免疫染色の染色過程を機械によって自動的に行うことのできるものであり、多数の免疫染色標本を安定して作成することができます。当院では本年度より自動免疫染色装置(ニチレイ HISTOSTAINER)を導入しました(図 2)。免疫染色を積極的に行うことで、より正確な病理診断が提供できるようになると考えています。



(図 2)

患者様にお会いすることの少ない裏方のような業務ですが、病理診断は病気の診断や治療に直接つながっていますので、新たな武器として自動免疫染色装置を活用しながら、患者様にとって有益な病理診断を行えるよう心掛けています。



薬剤部の自動錠剤分包機が新しくなりました！！

当院では入院患者様において原則、薬を一包化して提供しています。一度に服用する薬を一包化することで、飲み忘れや飲み間違いを防げるように努めています。

昨年の1月に、旧品の老朽化に伴い新たに自動錠剤分包機を導入しました。薬を取りそろえる調剤業務では、似たような形状や薬剤名による取り間違いのリスクが常につきまといます。自動錠剤分包機の中のカセットはそれぞれ登録した1種類の薬しか入れることができないため、薬の取り間違いを防ぐことができます。カセットに薬を入れる充填作業では、カセットのICチップと、薬の包装に印字されたバーコードを照合させます。一致すればカセットのロックが解除されるので、誤った薬が充填されないようになっています。ほかにも UC (ユニバーサルカセット) を搭載しており、使用頻度が低いためカセットに未登録の薬も一包化することができますようになりました。UC には充填する薬剤名と錠数が表示されるため、薬剤師が必要な薬を準備することが容易になります。また UC も充填の際は薬の包装に印字されたバーコードで正しく薬剤照合することで、薬の取り間違い防止に努めています。もし必要錠数以上に充填した場合は自動的に薬の回収が行われます。分包後は UC の中に薬が残っていないか確認することで分包忘れを防いでいます。自動錠剤分包機のカセットが無い薬は薬剤師により DTA (手撒き錠剤アダプター) へ1マスずつ薬を入れていきます。

自動錠剤分包機は新しいものを導入しましたが、医師の指示通りに調剤ができているかの最終確認は薬剤師の目で行っています。調剤業務の一部に機械を導入することで、薬剤師の調剤にかかる時間的負担を軽減し、病棟でより患者様と接する時間を持つことができます。

当院では患者様一人ひとりの状況に応じて、一包化の形態変更やヒート調剤も行っております。退院後も薬をきちんと飲めるようお手伝いしますので、気になることがあればいつでもご相談ください。



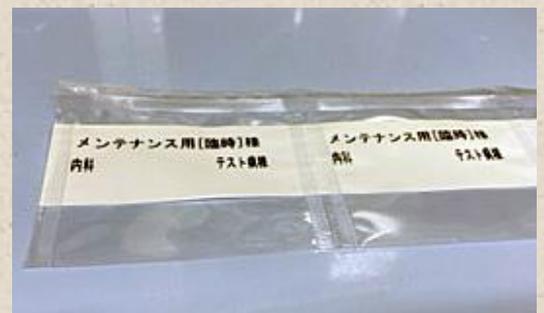
扉を開くとカセットが入っています。
このカセットに薬が充填されています。



DTA (手撒き錠剤アダプター)
1マスずつ薬を入れていきます。



UC (ユニバーサルカセット)
ロックがかかっており、正しく薬剤照合しないと充填できません。カセットに薬剤名と必要な錠数が表示されます。



分包紙には患者様氏名、診療科、
入院病棟が印字されます。



新入医師紹介

消化器内科



あらかわ てつお
荒川 哲男

私は大阪生まれ、大阪育ちの生粋のなにわっこです。小学校では「道徳」の代わりに「ボケとツッコミ」の授業がありました。「へー」てな反応をしないでくださいね。冗談ですから。ところで、私は1975年に大阪市立大学医学部を卒業後、消化器内科一筋に研鑽してきました。消化器内科を訪れる患者さんは実に多様で、お腹の症状だけではなく、痩せや肥満などの症状でも来られます。診察を進めると、必ずしも消化器に原因があるとは限らず、他臓器やこころの病のこともあります。いわば、総合内科に近い診療科ともいえるのです。「病は気から」と言いますが、実際、多くはそのようなケースです。毎日を前向きに楽しく過ごすことが健康の秘訣です。まずは、人生を「楽しむ」ように心がけていただき、それでもつらい症状、気になる症状が続くときはぜひ診察に来てください。私は、3年前からラジオ大阪で「元気出してゆこう！ てっちゃんねる」という冠番組のパーソナリティをしています。健康をテーマにした愉快的な番組です。ぜひリスナーになってください。

荒川哲男の
元気出して
ゆこう。

毎週日曜 17:30~17:45
パーソナリティ/荒川 哲男(大阪市立大学 学長) アシスタント/河島 あみら
番組に関するご相談は、番組メールアドレス ts2@obc1314.co.jp まで。
YouTube 番組の録音や、パソコン・スマホから聴きたい時にこちらからダウンロード

ラジオ大阪 QJC

呼吸器内科



ひらの かつや
平野 勝也

2022年10月より南大阪病院呼吸器内科に就任致しました平野勝也と申します。約16年間兵庫県内でも最大規模の病院である尼崎総合医療センターにて呼吸器内科医として肺癌、COPD、気管支喘息、肺炎など多くの疾患を経験してきました。私はその中でも特に肺癌診療に力を入れております。近年、免疫チェックポイント阻害薬をはじめ多くの新薬の登場により進行した肺癌であっても長期間お元気に過ごされる患者さんも増えてきております。地域の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張っておりますので、皆様どうぞよろしくお願いたします。

泌尿器科



ながの ゆうき
長野 祐樹

はじめまして、泌尿器科医の長野と申します。生まれ育ちは八尾で、富田林のPL病院、天王寺の大阪市立大学病院(現大阪公立大学)での修行を経て、2020年10月より南大阪病院で勤務させて頂くこととなりました。日頃の診療では、それぞれの患者様に合った治療を提供できるよう心掛けております。お困りな事がございましたら、何なりとお申し付け下さい。少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。今後ともどうぞよろしくお願致します。

☕ 職員の'あんなコトこんなコト'を'リレー'で綴る

私は週5~6回ジムに通ってウェイトトレーニングを行っています。元々私は腕立て伏せが1回すらできないほどの貧弱体型で筋トレは大嫌いでした。

そんな私がなぜ筋トレにハマったのかというと、ダンベル何キロもてる?というアニメがきっかけです。当時働いていた職場にはアニメ好きが多く、僕も含めた数人で筋トレを始めようという話になりました。とはいえ、最初は一つ知識がなかったため筋トレアプリを使用して毎日自重トレーニングをはじめました。私のモットーにとりあえず始めたら結果が出るまでやってみよう!というものが、最初は嫌々だったのですが続けてみることにしました。

1ヶ月間続けて変化を実感した部位は前腕です。それまではマッチ棒のような細い腕だったのですが、力を入れると腕に筋肉のラインがうっすらと入るようになりました。2か月間続けると腕立て伏せが苦も無く出来るようになり、昔から1回も出来なかった逆上がりが出来るようになりました。3か月続けると筋トレアプリの上級コースもなんとかこなせるようになりました。この頃から筋トレが好きになるにつれ、YouTubeでトレーニングについて勉強をし、プロテインを購入してタンパク質の摂取を意識するようになりました。現在では自重トレーニングを卒業し、ジムで理想の肉体になるべく毎日トレーニングに励んでいます。



登山も好きで挑戦中です

私が苦手なトレーニングが好きになれた転換点は自分の肉体が目に見えて変化していく楽しさを知ったことが大きいのかなと思います。筋肉をつける為には良質な食事や睡眠、ストレスのない生活が必要不可欠です。筋肉をつけるために行っていることではあるのですが結果として肉体面、精神面ともによりよい状態を保っているのではないかなと思います。確かに筋トレは楽な趣味ではありませんが、それほどお金もかかりませんし、何物にも代えがたいリターンが得られます。もし興味がありましたら是非おすすめします。

臨床工学科 川崎 修平

職員リレーコラム



いつも通ってるジム



そこそこ筋肉質な体になれました



南大阪病院の理念

地域からよろこばれ、信頼される病院をめざします。

基本方針

- 1、患者様の意思と権利を尊重し、十分な説明と納得と根拠に基づく医療を提供します。
- 2、常に研鑽につとめ、安心、安全で質の高い医療を提供します。
- 3、地域の中核病院として、他の医療機関との密接な連携をはかります。
- 4、医療を通じて、社会貢献と職員の満足をはかるべく健全な財務体質を構築します。

看護部の理念

地域医療の中心的病院としての使命と役割を自覚し、地域の皆様と社会のニーズに対応できる看護を実践します。

基本方針

- 1、患者様の命の尊厳と人権を尊重します。
- 2、安全で質の高い看護を実践します。

目 標

- 1、説明と納得に基づく患者様中心の看護を実践します。
- 2、知識と技術を磨き、豊かな人間性を有する看護職を育成します。
- 3、経営への参画意識を高め、効率的な看護業務を遂行します。
- 4、職員満足度が高まるよう、職場環境の充実に図ります。

患者様の権利と義務

患者様の権利を尊重し、インフォームドコンセント（十分な説明と納得）と自己決定権を大切にされた患者様本位の医療を提供していくために、当院とひとりひとりの患者様は、以下のことを確認し合います。

- 患者様は、人間としての尊厳を尊重されながら医療を受けることができます。
- 患者様の医療上の個人的な秘密は守られます。
- 患者様は治療、看護の内容及び病状経過などについて、十分な説明と必要な情報の提供を受け納得のうえ自分の意思で医療を選ぶことができます。
- 患者様は研究途上にある医療を受ける場合、前もって十分な説明がおこなわれます。
- 患者様はお互いの療養環境を守るために、定められた諸規則を守る義務があります。



社会医療法人 景岳会 南大阪病院

〒559-0012
大阪市住之江区東加賀屋1-18-18
TEL 06-6685-0221 (代)
FAX 06-6685-5208
URL <http://www.minamiosaka.com/>

受付時間

平日 午前 08:30~12:00
午後 12:00~16:00
土曜日 午前 08:30~12:00
日曜日・祝日 休診

※曜日によって診療内容・時間が変わりますので、詳しくは窓口および外来担当までご確認ください。

季刊誌：「もっとみなみおおさか」 第74号 2023年1月1日発行
発行所：社会医療法人 景岳会 南大阪病院

南大阪病院
ホームページ



QRコード



日本医療機能評価機構
認定第JC477号

